

起業家の集う「ワクワク」する町へ

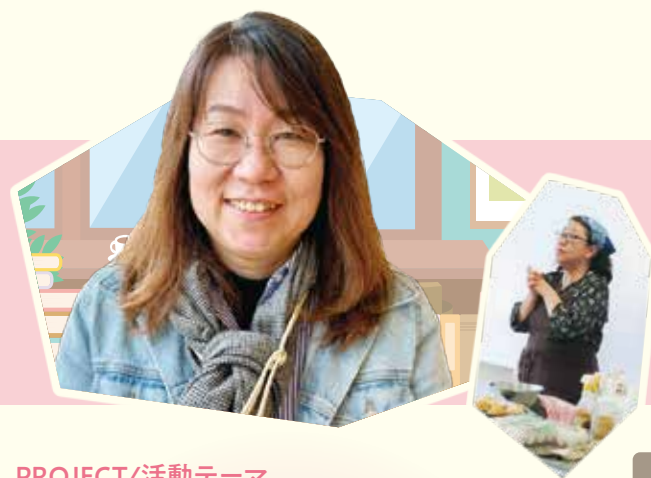
このたび愛荘町に、3名の地域おこし協力隊員が着任しました。それぞれの専門性と経験を活かし、地域に新たなにぎわいと交流の場を生み出していきます。

愛荘町では、令和4年度から「地域おこし協力隊」制度を活用した起業家の誘致を進めています。隊員たちは地域資源とビジネスの力を掛け合わせながら、地域課題の解決や新たな魅力づくりに挑戦しています。こうした取組を通じて、まちの活力を高めるとともに、誰もがチャレンジしやすく、チャレンジを応援できるまちづくりを推進しています。



▲地域おこし協力隊委嘱式を開催（6月1日）

新規隊員のご紹介



えがみ りょうこ
江上 良子

1969年生まれ

移住元 北海道札幌市
着任日 令和8年5月1日
経歴 自宅お菓子屋、カフェ経営を経て、お菓子研究家として講座開講



ごあいさつ

北海道の札幌からやってきました、江上良子です。愛猫と一緒に「1人と1匹」で愛荘町での暮らしをスタートさせたいばかりです。

3人の子どもたちが自立したのを機に、「これからは自分の好きなことを全力で楽しもう!」と一念発起し、夫を札幌に残して単身やってまいりました。

私はお菓子作りが大好きで、ゆくゆくはこの愛荘町で、美味しいスイーツが食べられる居心地の良いカフェとシェア型書店を開きたいと計画しています。町で見かけましたら、ぜひお気軽にお声がけいただけると嬉しいです。これからどうぞよろしくお願いいたします!

PROJECT/活動テーマ

「つながりを生む」本屋と出版

シェア型書店やコミュニティカフェ、街の出版社の機能を組み合わせた文化交流拠点づくりに取り組みます。書店の減少や地域内の交流不足といった課題に対し、住民が自分の本棚を持って表現する「主役」になれる場所を提供します。

また、地域の食材を活用したコミュニティカフェ運営や、個人の物語を形にする出版活動を通じ、当たり前の日常を地域の誇りへ変えていくことを目指します。

たかやま あつし
高山 純史

1984年生まれ

移住元 京都府木津川市
着任日 令和8年6月1日
経歴 心理学を専攻し、「星読み」講師・鑑定士として活動する心の専門家



PROJECT/活動テーマ

多様な人が集い活力を生む「令和の宿場」

コワーキングスペースを中心とした複合交流拠点の運営に取り組みます。仕事や学び、交流の場として活用できるスペースを整備するとともに、自費出版物や作品を展示・販売できる「棚シェアリング」、IT講座や各種ワークショップ、相談会などを開催し、多様な人が集える場をつくります。

また、地場産業や伝統工芸との連携を進めながら、地域内外の人々がつながる新たな拠点づくりを目指します。

ごあいさつ

初めまして、高山です。妻と子ども2人のパパ、皆さん大好き「星占い」の専門家、散歩が趣味です。

繋がりが生まれ、ふと立ち止まれる多目的スペースづくりに取り組みます。

まずは、街と町民の皆さんに馴染み、気軽に声をかけてもらえることが目標です。

自分の「想い」と、地域の「声」を大切にしながら、長く愛荘町に根付く店舗を皆さんと一緒に育てていけたら嬉しいです! よろしく願いいたします。



とみやま ゆかり
富山 由香理

1978年生まれ

移住元 大阪府門真市
着任日 令和8年6月1日
経歴 大阪で発酵をテーマにした料理教室を主宰



PROJECT/活動テーマ

農の可能性を広げるアグリネットワーク

発酵と郷土料理を通じて、地域の循環を創出する取り組みを進めます。作り手の高齢化などで消えつつある地域の食文化に着目し、「食べる・体験する・作る」のサイクルで未来へつなぎます。具体的には、発酵飲料「ミキ」の商品化や、農家や酒蔵、伝統工芸の担い手と連携した発酵ツーリズムなどを展開します。発酵文化を切り口に、教室やカフェ・物販を通して愛荘町の魅力を発信し、人や地域をつなぐ事業を目指します。

ごあいさつ

大阪から愛荘町へ移住してきました。これまで発酵調味料を使った料理教室を主宰し、麺や味噌づくり、季節の手仕事、郷土料理を通して、暮らしに寄り添う食の楽しさをお伝えしてきました。

熊野の郷土食「なれずし」など、昔ながらの知恵や文化も大切にしています。愛荘町でも、人と人がゆるやかにつながる、あたたかな場を育てていきたいです。